

服用前にこの説明書を必ずお読みください。
また、必要な時に読めるよう保管してください。

一時的な不眠による次の症状の緩和

寝つきが悪い
眠りが浅い

ネオデイ

第2類医薬品

〈睡眠改善薬〉

- ◆多忙な毎日を送る現代人の中には、ストレスなどによって眠れない日々に悩んでいる方は少なくありません。
- ◆ネオデイは、抗ヒスタミン剤：ジフェンヒドラミン塩酸塩を配合した一般用医薬品の睡眠改善薬です。
- ◆寝つきが悪い、眠りが浅いといった一時的な不眠症状の緩和に効果をあらわします。



使用上の注意



してはいけないこと

(守らないと現在の症状が悪化したり、副作用・事故が起こりやすくなります)

① 次の人は服用しないでください

- (1) 妊婦又は妊娠していると思われる人。
- (2) 15才未満の小児。
- (3) 日常的に不眠の人。
- (4) 不眠症の診断を受けた人。

② 本剤を服用している間は、次のいずれの医薬品も服用しないでください

他の催眠鎮静薬、かぜ薬、解熱鎮痛薬、鎮咳去痰薬、抗ヒスタミン剤を含有する内服薬(鼻炎用内服薬、乗物酔い薬、アレルギー用薬)

③ 服用後、乗物又は機械類の運転操作をしないでください

(眠気をもよおして事故を起こすことがあります。また、本剤の服用により、翌日まで眠気が続いたり、だるさを感じる場合は、これらの症状が消えるまで、乗物又は機械類の運転操作をしないでください。)

④ 授乳中の人は本剤を服用しないか、本剤を服用する場合は授乳を避けてください

⑤ 服用時は飲酒しないでください

⑥ 寝つきが悪い時や眠りが浅い時のみの服用にとどめ、連用しないでください



相談すること

① 次の人は服用前に医師又は薬剤師に相談してください

- (1) 医師の治療を受けている人。
- (2) 高齢者。
- (3) 本人又は家族がアレルギー体質の人。
- (4) 薬によりアレルギー症状を起こしたことがある人。
- (5) 次の症状のある人。
排尿困難
- (6) 次の診断を受けた人。
緑内障、前立腺肥大

② 次の場合は、直ちに服用を中止し、この説明書を持って医師又は薬剤師に相談してください

- (1) 服用後、次の症状があらわれた場合。

関係部位	症状
皮膚	発疹・発赤、かゆみ
消化器	胃痛、悪心・嘔吐、食欲不振
精神神経系	めまい、頭痛、起床時の頭重感、昼間の眠気、気分不快、神経過敏、一時的な意識障害(注意力の低下、ねぼけ様症状、判断力の低下、言動の異常など)
その他	動悸、倦怠感、排尿困難

(2) 2～3回服用しても症状がよくなる場合。

③ 次の症状があらわれることがあるので、このような症状の継続又は増強が見られた場合には、服用を中止し、医師又は薬剤師に相談してください

口のかわき、下痢



その他の注意

翌日まで眠気が続いたり、だるさを感じる場合があります。

効 能

一時的な不眠の次の症状の緩和：
寝つきが悪い、眠りが浅い



寝つきが
悪い



眠りが
浅い

用法・用量

寝つきが悪い時や眠りが浅い時、下記の
1回の量を、1日1回就寝前に服用して
ください。

年齢	大人(15才以上)	15才未満
1回量	2錠 	服用しないこと 
服用回数	1日1回	

【注意】

- (1)定められた用法・用量を厳守してください。
- (2)就寝前以外は服用しないでください。
- (3)錠剤の取り出し方

図のように錠剤の入っている
PTPシートの凸部を指先で強く
押し、裏面のアルミ箔を破り、
取り出して服用してください。
(誤ってそのまま飲み込んだり
すると食道粘膜に突き刺さる等
思わぬ事故につながります)

〈錠剤の取り出し図〉



成 分

2錠中

成 分

分 量

はたらき

ジフェンヒドラミン塩酸塩

50mg

脳におけるヒスタミンの作用をおさえ、眠気をもよおします。

添加物：乳糖、ヒドロキシプロピルセルロース、無水ケイ酸、クロスCMC-Na、ステアリン酸Mg、ヒプロメロース、白糖、酸化チタン、カルナウバロウ

保管及び取扱い上の注意

- (1)直射日光の当たらない湿気の少ない涼しい所に保管してください。
- (2)小児の手のとどかない所に保管してください。
- (3)他の容器に入れかえないでください。(誤用の原因になったり品質が変わることがあります)
- (4)使用期限を過ぎた製品は服用しないでください。なお、使用期限内であっても、開封後はなるべく早く服用してください。(品質保持のため)



本品についてのお問い合わせは、お買い求めのお店、又は下記にお願いいたします。

連絡先 大正製薬株式会社 お客様119番室
電 話 03-3985-1800
受付時間 8:30~21:00(土、日、祝日を除く)

上記以外の時間での誤飲、誤用、過量服用等、緊急のお問い合わせは下記専門機関がご利用いただけます。

連絡先 (財)日本中毒情報センター 中毒110番
電 話 072-727-2499(24時間対応)



大正製薬株式会社
東京都豊島区高田3丁目24番1号

 <http://www.taisho.co.jp/neoday/>

副作用被害救済制度のお問い合わせ先

(独)医薬品医療機器総合機構 <http://www.pmda.go.jp/kenkouhigai.html>
電話：0120-149-931(フリーダイヤル)